



簡易強制通風筒（RSVHタイプ）

取扱説明書（RSVH01A1203 付属ケーブル長 3m）

Rev 14 2022年3月

----- 内容 -----

- 1 概要
- 2 センサーの取り付け方法
- 3 設置方法
- 4 配線方法
- 5 仕様
- 6 保証規定



縦型設置で横から吸い込む構造



株式会社 シーエス特機

(<http://www.cstokki.co.jp>)

Mail to: info@cstokki.co.jp

(本社) 〒065-0024 札幌市東区北24条東8丁目3-25

TEL:011-748-1322 FAX:011-748-1323

(東京事務所) 極地観測技術研究室 文化財計測技術研究室

〒206-0035 東京都多摩市唐木1-30-17

TEL : 042-339-7022 FAX : 042-339-7023

1. 概要

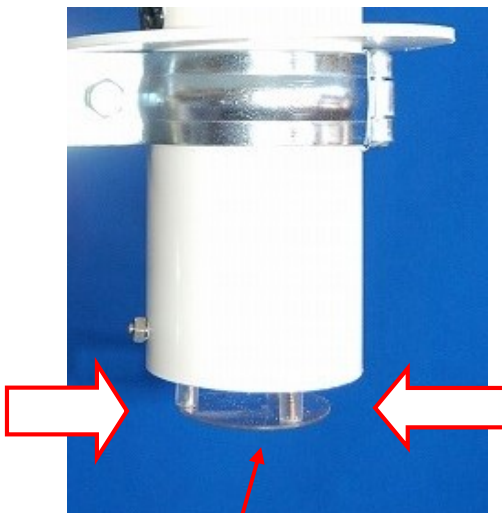
RSVH タイプの強制通風筒は縦型ながら横からの吸い込みタイプです。

従来一般的な横型との違い

- 1：風向の影響を受けにくい。
- 2：全長短縮、軽量化となる（雨の横からの吸い込み対策に有利な構造）。
 - ・多層多チャンネルの測定に向いている
 - ・設置スペースが小さくなる

RSF シリーズの基本性能を継承、

- 1：ファン風量はセンサー感部で風速 3 m/s 以上
- 2：国産ファンを採用。（※オプションで耐湿ファンに改造致します）
- 3：樹脂製のシールド構造
- 4：ファンには砂噛み防止ネットが標準装備

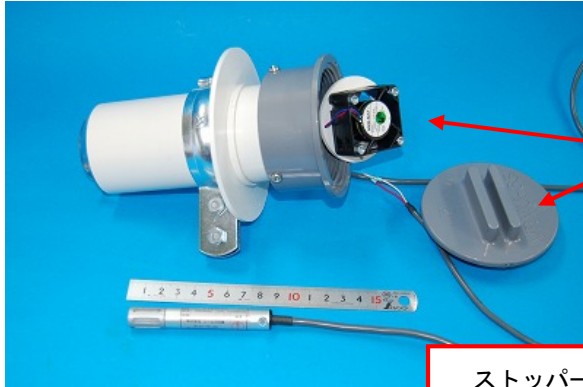


横方向吸い込み用の整流板



強制通風筒と温湿度センサー

2. センサーの取り付け方法



トップキャップを緩めて外します

ファンを取り出します

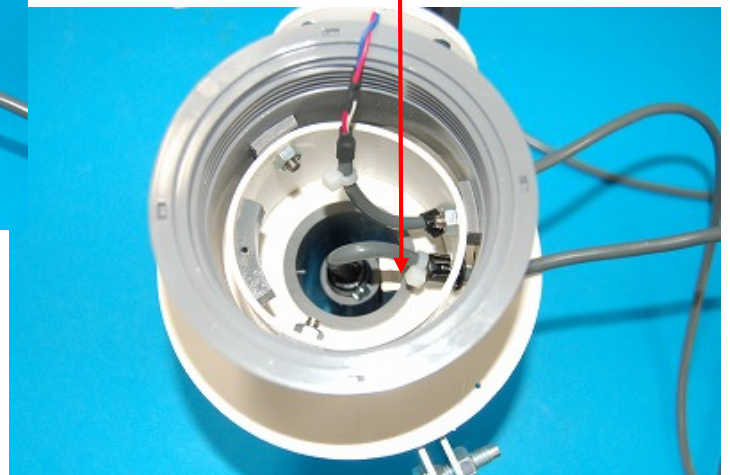
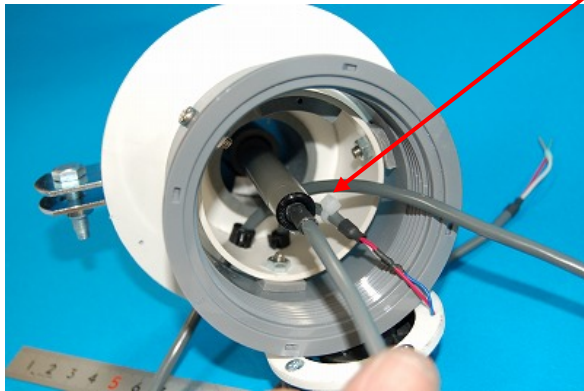
ストッパー



1 : センサケーブルを通します

2 : 中央のホルダーセンサーを落とし込みます。
当社温湿度センサーにはストッパーが付属
他社センサー使用時は：
ストッパーの無い他社品では
インシュロックタイ等にて鉢巻きで代用下さい
(VAISALA 社 HMP60 等)

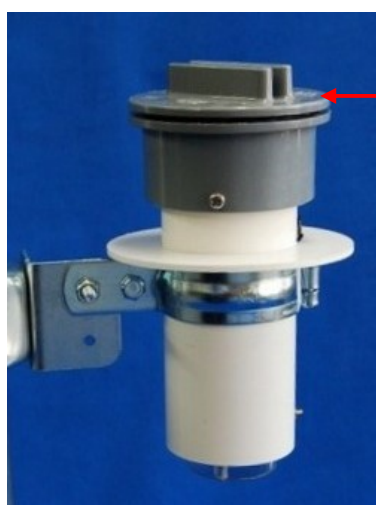
3 : ケーブル根元にインシュロックタイを巻き付け
ます。(ケーブルの引き出し過ぎを防止)





取付ビスガイドマーカ

- 4 : ファンを取付ます
取付タッピングビスを締めて固定
(ビス孔位置 : 取付ビスガイドマーカ)
- 5 : トップキャップを締め込みます
- 6 : ポールに取りつけます
次ページ写真参照



トップキャップを
締めた状態

砂噛み防止フィルターに付いて :
通常ではほとんど必要ありませんので
下記の場合にお付け下さい

フィルターは砂漠などで使用します
回転羽根と本体間のスキマとピッタリサイズの小石が飛び
込む時の回転羽根のロック防止が目的です

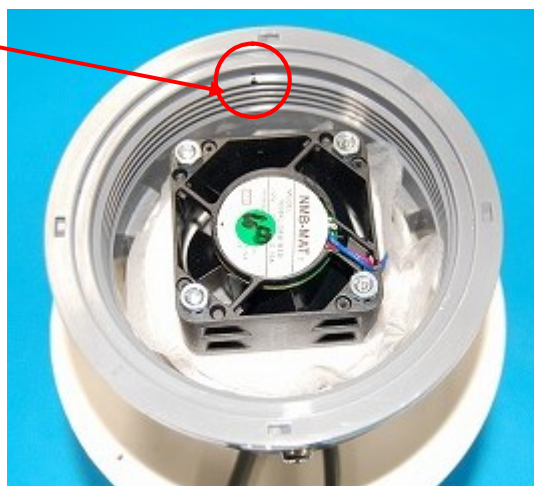
フィルターの作成例 :
家庭用換気扇のフィルターをカットして使用します
トップキャップ程度のサイズにカットします
ファン電源部に切り込みを入れます
ファンの羽根が触れない無いように張りながら押し
込みます。

最後にビスを締めます
(取付ビスガイドマークを参考に)

ファンを通电し、回転羽根とフィルターとこすれ異音
の無い事を確認します

サンプルは要望があれば納品時に同梱で提供します

ファンの取付 (砂噛み防止フィルターを押さえながら)



3. 設置方法

通風筒は直射日光を避けるため取付パイプの影になる様に設置します。（北半球の場合は北側に向けます）



ポールへの取り付け例

- ・ 水平ポールに
 - ・ 垂直ポールに
 - ・ 斜めポールに
- いずれの場合でも取り付け可能です
48.6mmφ ポール（単管パイプ等）
38φmm ポール
25φmm ポール

自在タル木クランプ等の市販品例を紹介します。（別途準ご用意ください）



T字足
T金具

38mmφ
タル木クランプ

48.6φ
タル木クランプ

自在クランプ各種サイズが市販されております

48.6mmφ（いわゆる単管パイプ）
31mmφ、38mmφ、25mmφ（インチ管）用

これらのキーワードにてで検索してみてください

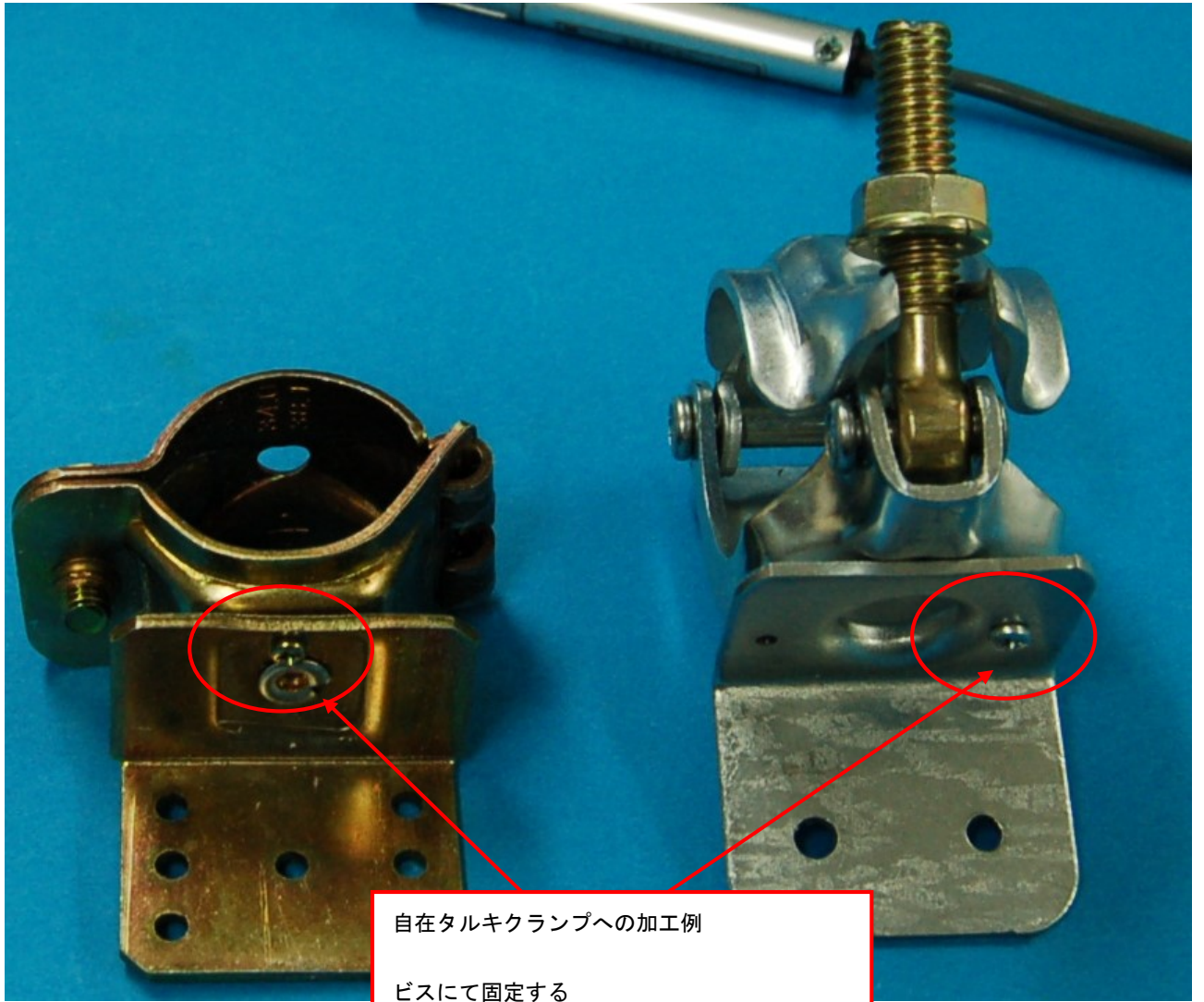
T字足に孔加工を加えると

ステンレスベルト、Uボルトが使用できます（これらもホームセンタ等で入手可能です）。

T字足そのまま使用

T字足の孔にステンレスワイヤを通してポールに固定する。

長さ違いのT字足2個を角度付けて上記の方法でポールに固定する。



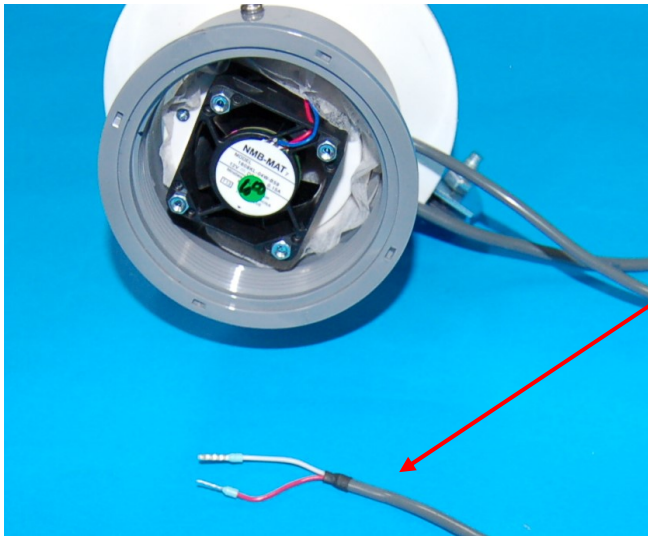
自在タルキクランプへの加工例

ビスにて固定する
(ビス・ナット、タッピングビス等)
電気ドリル等の工具が必要となります

出荷時当社での加工も承っております
取り付け仕様と共に注文時、申し付け下さい
(別途部品代及び作業費用が必要です)

4. 配線方法

通風ファンの配線



配線色白黒ペアの場合

+12V : 白に接続

GND : 黒に接続

配線色赤白ペアの場合

+12V : 赤に接続

GND : 白に接続

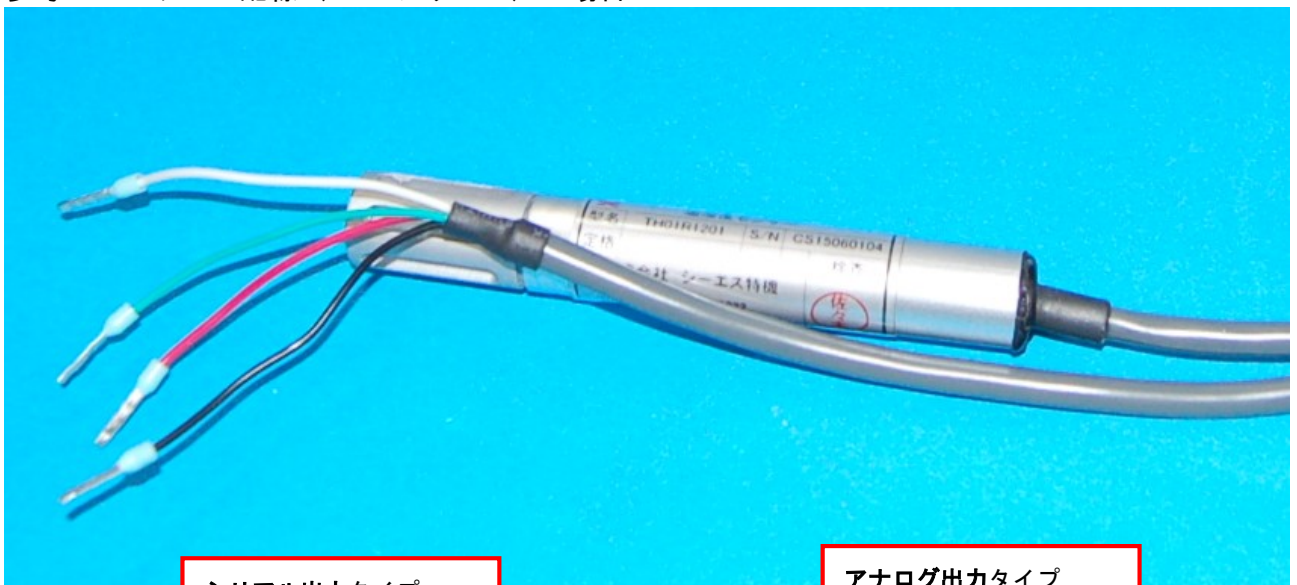
間欠動作の場合の動作設定例

測定開始前 1～10 分前に通電します

センサーの応答時間、周辺環境等によります

センサーの接続仕様は各センサーの仕様書を参照ください

参考：センサーの配線（HT01 シリーズ）の場合



シリアル出力タイプ

HT01R12** **はケーブル長 m 単位 03 では 3m

+12V : 赤に接続

GND : 黒に接続

緑 : Rx 入力です、機器側は Tx に接続

垂れ流し (調歩同期式) のため未接続でも可

白 : Tx 出力です 機器側は Rx に接続

1 秒毎に 543,245[CRLF] (54.3%RH +24.5°Cの例)

通信速度 : 9600BPS 8bit Non-Parity

更新レート : 1 秒

アナログ出力タイプ

HT01A12** **はケーブル長 m 単位 03 では 3m

+12V : 赤に接続

GND : 黒に接続

緑 : 湿度出力です 0-100%RH/0-1V

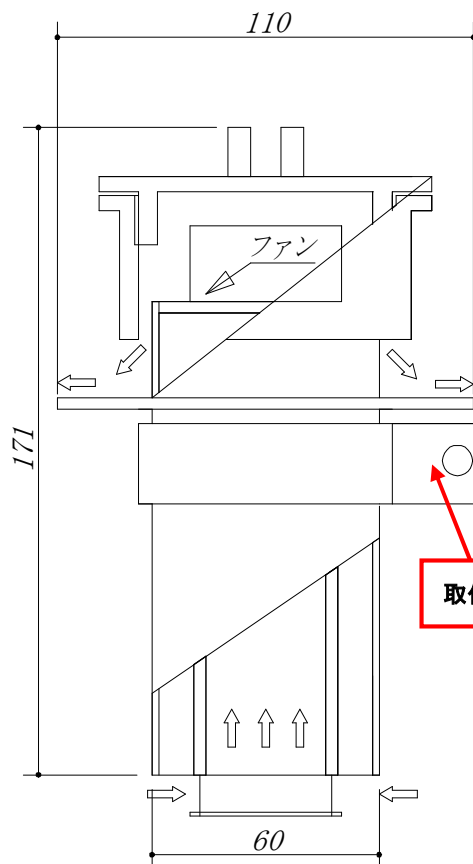
白 : 温度出力です -30~+70°C/0-1V

電源 ON 後 1 秒後より

更新レート : 1 秒

5. 仕様

項目	RSHV01A12** センサー付属せず	RSHV_HT01#12** HT01A12**センサー付き
適用センサー	標準：12mmφ × 80mm 程度まで 最大：ケーブル折り曲げ状態で先端から 105mm HMP60（ヴァイサラ社）使用可能 特注加工も可能（HMP155 用等）	
風速風量	3m/s 以上 センサー径による	3m/s (0.13m ³ /min)
材質 構造	縦型 横方向からの吸い込み方式 2重塩ビ管によるシールド構造	
ファン寿命	2.5万時間/1000日相当（常温常湿での設計寿命）	
電源	12V/0.11A(TYP)	
電源電圧範囲	ファン自体では 7V～13.8V まで	
動作環境	-10 ～ 60℃ 0～85%RH	
保存環境	-25 ～ 70℃ 0～85%RH	
取付可能パイプ径	別途タル木クランプ、T字金具等が必要 例：25、38、48.6mmφ 用	
外形 重量	171（長さ）×110（径）mm 詳細は下図参照 約 0.5kg（ケーブル長：1m 当社センサー及び取付け金具含む）	



オプション、特注対応：

- 1：各種センサー長に応じたもの
- 2：ケーブル長指定が可能
型番末尾 03：3m 標準です 05：5m、10：10m
- 3：ファン内部の防湿処理加工が可能
（東南アジア、熱帯雨林等高湿度環境）

取付け金具付属

別途ご用意ください

6. 製品保証規定

製品保証

- 本製品の保証期間は納品から1年間です。
- お客様での組込作業に伴い発生した不具合は保証の対象外となります。
- 取扱上のミスによるもの、落雷、誘導雷等の天災などによる故障は保証の対象外となります。
- 設置場所におけるいたずら、盗難なども保証の対象外となります。
- 内蔵するプログラムによって発生するいかなる障害についても保証できません。
- 本品自体の故障に伴うデータの欠落、本品に接続され使用されていた他の機器、システムに対するいかなる影響も保証の対象外とさせていただきます。
- 本製品の保証は、日本国内に限定させていただきます。

株式会社 シーエ斯特機 (<http://www.cstokki.co.jp> Mail to: info@cstokki.co.jp)
(本社) 〒065-0024 札幌市東区北24条東8丁目3-25 TEL:011-748-1322 FAX:011-748-1323
(東京事務所) 極地観測技術研究室 文化財計測技術研究室
〒206-0035 東京都多摩市唐木田1-30-17 TEL : 042-339-7022 FAX : 042-339-7023